

ご使用前によくお読みください。

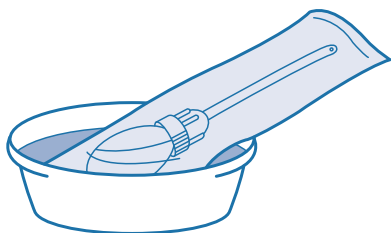
ステロネマ[®] 注腸3mg

ステロネマ[®] 注腸1.5mgの使い方

- 使用量や使用回数は、症状に合わせて主治医が決めます。
主治医または薬剤師の指示どおり、ご使用ください。

刺激を
避ける

1

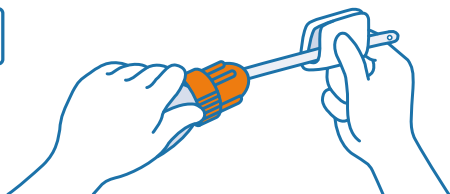


アルミ袋のまま温湯につけ、体温より少し高め
の温度（38～40℃程度）にあたためてから
容器を取り出します。

参考：入浴後に使う場合は、お風呂のお湯に浮かべてあたためる方法もあります。

スムーズ
な挿入

2

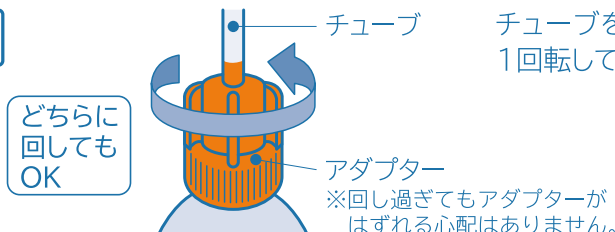


挿入する部分に潤滑剤（オリーブ油、ワセリン、グリセリン等）を塗ると滑らかに挿入できます。

必要に応じて
行ってください

開封方法

3



チューブを上向きにし、アダプターを左右どちらかに1回転して開封します。


どちらに
回しても
OK

挿入時の
姿勢

4



患者さまの直腸の長さや炎症の部位によって主治医がチューブ挿入の長さを決めます。一般的なチューブ挿入の長さの目安は「5～7cm」と言われており、チューブの先端には目安となる目盛を印字しています。

チューブ先端の目盛 

個人差はありますが、チューブ先端の赤ライン（6cm以上）より深く挿入すると、直腸粘膜を傷つけるおそれがあります。必ず主治医の指示に従ってご使用ください。

直腸粘膜を傷つけないようにするため、必ず左腰を下にして、横になった状態でゆっくりと挿入してください。

挿入方法

5



容器後方を高くしながら左図のように容器を持ち、ゆっくりと注入してください。

※容器の側面を強くおさえると、薬液が漏れることがあります。ご注意ください。



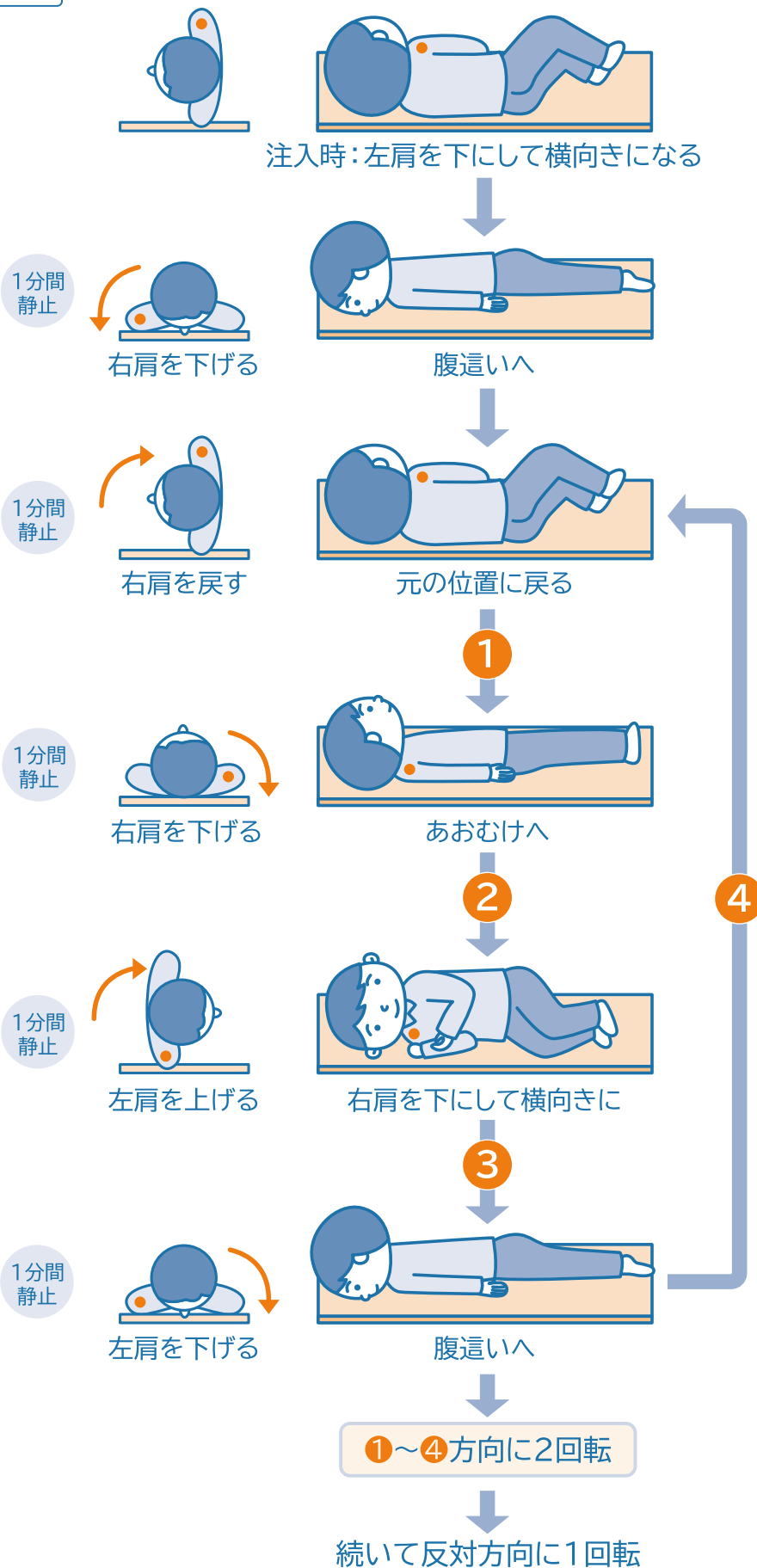
※注入の前に裏面もよくお読みください。

体位変換

6 主治医の指示がある場合は、次の通り体位変換を行ってください。

主治医の指示に従って行ってください

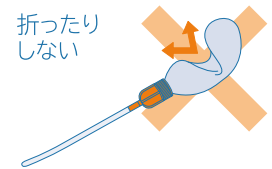
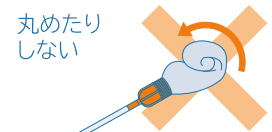
体位変換例



取扱い上の注意

注意 !!

薬液の注入時に、容器を丸めたり、折ったり、アダプター側を強くおさえたりすると、液漏れを起こすおそれがありますのでご注意ください。



体位変換後は楽な姿勢で10~20分間横になってください。
排便は注入後、30分以上待つてから行ってください。